

一般質問(要旨)

●質問者

12月6日(水)

鈴木 定幸 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

飯田 智男 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

磯崎 達也 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

12月7日(木)

金子 晃久 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

横山 忠市 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

下路 健次郎 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

12月8日(金)

島田 幸三 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

設楽 詠美子 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

西野 一 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)



鈴木 定幸 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

本県におけるプライマリーバランスの考え方

議員 現在、本県のプライマリーバランス(PB)※はおおむね黒字で推移しているが、今後、社会保障関係費の増大が見込まれる。PBの黒字にこだわり過ぎれば必要な事業ができないことにもつながると考えるが、PBの考え方は。

知事 PBの黒字維持は重要な責務だが、人口減少が進むこれからの十年が本県にとって正念場である。将来世代の受益につながり、本県が飛躍するために真に必要な事業には積極果敢に挑戦していく。

県土整備中長期計画

議員 インフラ中長期計画を策定し、予算のワイズスペンディング※に努めるとともに、民間の投資意欲をかき立てる期待効果を発現させるべきと考えるが、所見は。

知事 今後策定予定の「茨城県総合計画」に、中長期的に求められるインフラ整備を可能な限り具体化した形で示し、県民が夢や希望を描ける茨城づくりにつなげる。(ほかに、国道一二三号(仮称)御前山バイパスの整備と那珂川大橋の架け替え、サービス付き高齢者向け住宅対策など)



新ビジョンのもとインフラ中長期計画の策定を



飯田 智男 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

県西地域振興に向けた知事の基本姿勢

議員 県西地域は、首都圏に近く企業の立地が相次ぐなどさらなる発展が期待される地域である。ICTの活用など知事ならではの「色」を、県西地域振興のビジョンにどのように反映させるのか。

知事 優良企業の誘致に取り組み、質の高い雇用を創出するとともに、人口減少を乗り越えていくため、さまざまな分野でICTを活用していく。地域の皆さまと目指すべき方向性を共有しながら、県西地域の振興に全力で取り組んでいく。

いばらき就学前教育の推進

議員 本県教育の基本方針である家庭教育、就学前教育を推進する上で、幼児教育施設、学校、行政機関などの連携を図るとともに、組織体制の充実が求められるが、所見は。

教育長 関係機関と連携し、研修の充実や、幼児教育と小学校教育との円滑な接続に取り組むとともに、人員体制の充実についても前に向きに検討するなど、家庭教育支援と就学前教育を推進していく。(ほかに、筑西幹線道路整備、県道取手豊岡線バイパス整備なども質問)



新たに開発される八千代工業団地(八千代町提供)



金子 晃久 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

大規模災害発生時における市町村との連携

議員 大規模災害が発生した際は、市町村長と知事の情報共有・連携・信頼関係が県民の安全安心に直結すると考えるが、どう市町村と向き合い連携を図るのか。

知事 県・市町村・関係機関を結ぶ防災情報ネットワークを再整備したほか、さらに「災害対応支援チーム」を被災市町村に派遣する仕組みを今年度中に構築すべく検討を進めている。日頃から市町村と各種の訓練を共同で行うなど、地道な取り組みを積み重ねていく。

水害発生防止に向けた連携

議員 本年十月の台風二十一号の際にも、市が管理する樋管から八間堀川へ排水できず、道路が冠水してしまつた。水害発生防止のため、今後どう取り組んでいくのか。

土木部長 十一月に国・県・常総市の三者で八間堀川のタイムライン検討会議を設置した。また、八間堀川下流に水位計と河川監視カメラを設置することとし、来年の梅雨前には運用を開始できるように整備を進めている。(ほかに、関東鉄道常総線の活性化、菅生沼の治水対策なども質問)



水害発生防止が急がれる八間堀川(常総市)



磯崎 達也 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

難病患者への支援

議員 指定難病の医療費受給者証を持つ方にも、障害者手帳を持つ方と同様に、県立施設の利用料金を割引すべきと考えるが、所見は。

知事 県立施設の利用料金を負担を軽減することにより、難病患者の社会参加の機会が拡大されたと考える。医療費受給者証を持つ難病患者について、県立施設の利用料金の減免などが受けられるよう、対象とする施設や開始時期など具体的な内容について検討していく。

ふるさと納税の返礼品送付を通じた本県の魅力のPR

議員 ふるさと納税の返礼品で特産品を送付することで、本県の魅力を発信でき、地域の活性化に大きな効果をもたらすし、寄附額も増加するものと考えているが、所見は。

総務部長 制度本来の趣旨である自分のふるさとを応援したい方からの寄附を増やすため、県外の方に例えば、メロンや栗、常陸牛など本県の魅力をアピールするものを返礼品として送る準備を進める。(ほかに、干し芋の生産振興、ひたちなか市周辺地域の観光振興策なども質問)



返礼品には本県特産品を



横山 忠市 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
(一括方式)

人口減少社会における鹿行地域の将来像

議員 人口減少が進む中、住民が夢と希望を持ち安心して暮らし続けていけるよう、鹿行地域の将来像をどのように描き、その実現に向けてどのように取り組むのか。

知事 しつかりとした産業基盤が整備され、観光やスポーツなどにより活発な交流が行われている姿を思い描いている。地域の一層の発展のため、農業振興、雇用や観光交流の拡大などを図る。また、霞ヶ浦の水質保全、医療や教育の充実などにも力を入れて取り組む。

鹿行地域における医師確保対策

議員 安心して暮らせる医療体制の構築のため、鹿行地域の医師の確保にどのように取り組むのか。

保健福祉部長 各医療機関の関連医科大学に加え、新たな医科大学との関係構築にも努め、粘り強く本県への医師派遣を働き掛ける。併せて、医師のデータベースを活用し、本県にゆかりのある県外の医師に個別に働き掛けるなど、大学や医療機関などと連携し、鹿行地域の医師確保に全力で取り組む。



霞ヶ浦の活用促進により鹿行地域の活性化を

ことば ※【プライマリーバランス】…借入金を除いた税金など正味の歳入と、借入金返済のための元利払いを除いた歳出の収支。
※【ワイズスペンディング】…将来の利益や利便性を生み出すことが見込まれる事業や分野に対し、選択的に支出すること。